

地域密着型金融の取組事例について

 タイトル おぼこアグリスクール

 JA名 JA秋田おぼこ（秋田県）

1 動機 (経緯)	普段食べている食物がどのようにして作られ、自分の口に入るまでにどれだけの人の手がかかっているか、1年を通して学ぶ機会を作ります。また、地域に暮らす人たちと関わる機会をもうけ、様々な考え方や文化を学ぶきっかけ作りをしています。
2 概要	農業体験（計4回） 第1回 5月下旬 田植え 第2回 7月中旬 田んぼの生き物調査 第3回 9月下旬 稲刈り 第4回 10月～ 料理教室（収穫したお米で）
3 成果 (効果)	参加小学校／神代小（仙北市）高梨小、南外小（大仙市）仙南東小（美郷町） 第1回 神代41名、高梨32名、南外15名、仙南東9名 第2回 神代41名、高梨32名、南外16名、仙南東9名 第3回 神代41名、高梨32名、南外15名、仙南東9名 第4回 神代41名、高梨32名、南外129名、仙南東9名
4 今後の 予定（課題）	おぼこ管内で未実施小学校を無くすよう継続させていく予定ですが、小学校との連携などJA職員のマネジメント力が重要です。営農部門だけの取り組みで終わらせず、金融共済・営農部門との連携をはかることが出来ないか提起していきます。